		専門学校	開講年度 平成31年度(2019年度)	授	業科目	情報ネットワーク		
4日母	礎情報	• •	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	-,		-	· · · · · ·		
4日番号		0134		科目区分		専門 / 必修			
受業形態	{	講義		単位の種別と単	位数				
開設学科	ļ	物質工学	—————————————————————————————————————	対象学年		5			
記期		前期		週時間数	2				
枚科書/孝		「情報通	信システム]岡田正,桑原裕史(コロ:	ナ社)					
旦当教員		平井 惠子	2						
到達目	標								
1)情報i 2)情報i 3)ネッ	通信ネットワ 通信ネットワ トワークプロ	リークの発展の リークの基本権	ワーク技術の基礎を理解し,説明でき D歴史を理解し、説明できること. 構成、ネットワークトポロジー、交換: yトワークの信頼性,セキュリティー	技術の基礎を理解	し、説明 て説明で	できるこ。 きること.	<u>Ľ</u> .		
<u>レーノ</u>	リック			1-14-11 - 11-11			1		
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レ			未到達レベル		
評価項目1			情報通信ネットワークの発展の歴史を理解し、説明できること.	情報通信ネット 史を理解できる	トワークの発展の歴		情報通信ネットワークの発展の歴史を理解していない.		
評価項目2							情報通信ネットワークの基本構成 、ネットワークトポロジー、交換技術の基礎を理解ていない.		
			情報通信ネットワークの基本構成 、ネットワークトポロジー、交換 技術の基礎を理解し、説明できる	情報通信ネット 、ネットワーク 技術の基礎を理	一、交換				
評価項目3			ネットワークプロトコル, ネット ワークの信頼性, セキュリティー 理解し, 活用できる.	ネットワークプロトコル, ネット ワークの信頼性, セキュリティー の基本事項について説明できる.			ネットワーク ワークの信頼 の基本事項にい.	フプロトコル, ネット 頁性, セキュリティー こついて理解していな	
	到读日堙T	頁目との関		1			1 v · ·		
<u>ティオリン</u> ABEE J		スロしり内	IN						
教育方:	広寸	担件の性	起針今を古ラスラットワーク性/ギバー	ハフ コンピュ	カの甘士	株式 1	起涌信さいより	コークの様式・インク	
要		児八の情	ŦKIL云でメイマ个ットノーク技術にし の歴史と現状, 情報セキュリティなど	な社会を支えるネットワーク技術について,コンピュータの基本構成,情報通信ネットワークの構成,イン D歴史と現状,情報セキュリティなどの情報通信ネットワークの基礎的な技術を理解する.					
受業の進	め方・方法								
			: 学習・教育目標の達成および科目取	7得の評価方法:定	期試験	中間、期	末)の成績を(8	80%)と演習課題を	
受業計	画	(20%)に 評価基準	より評価する. なお, 60点満たない。 : 学年成績60点以上	2得の評価方法:定ときには,追試験を	または追加	加課題を認	果すことがある.	80%)と演習課題を	
受業計	画	(20%)に 評価基準 週	より評価する. なお, 60点満たない。 : 学年成績60点以上 授業内容	2得の評価方法:定ときには,追試験を	または追加	(中間、期間 加課題を認 の到達目標	果すことがある.	80%)と演習課題を	
受業計	迪	(20%)(Z 評価基準 週	より評価する. なお, 60点満たない。 : 学年成績60点以上	役得の評価方法:定ときには,追試験を	または追加できる。	の課題を認める。	果すことがある.	80%)と演習課題を	
受業計		(20%)に 評価基準 週 1週 2週	より評価する. なお, 60点満たない。 : 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識	ときには,追試験を	または追り 週ごとの 授業内報 コンピュアの働き	加課題を認 の到達目標 容について ュータの基 きについて	果すことがある. 理解できる. 基本構成, ハー 理解できる.	ドウェア, ソフトウエ	
受業計	画	(20%)に 評価基準 週 1週 2週	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス	ときには,追試験を	または追り 週ごとの 授業内閣 コアの働き 情報通何	加課題を認 の到達目標 容について ュータの基 きについて	果すことがある. 理解できる. 基本構成, ハー 理解できる.	ドウェア, ソフトウエ	
受業計		[20%] [20%] [20] [20] [20] [20] [20] [20] [20] [20	より評価する. なお, 60点満たない。 : 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システム	ときには,追試験:	または追り 週ごとの 授業内を コアの働き 情報通信 る.	加課題を認 の到達目標 容について ュータの基 きについて 言の技術力	果すことがある. 理解できる. 基本構成, ハー 理解できる.	ドウェア, ソフトウコ 展してきたかを理解す	
受業計	画 lstQ	[20%] [2 評価基準 週 1週 2週 3週 4週	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システムとデジタル通信 情報通信の歴史. インターネットの歴	ときには,追試験:	または追り 週ごとの 授業 内料 コンの働き 情る。 インター 情報通	加課題を認 の到達目標 学について ュータの基 について 言の技術が ーネットの 言ネットの	ますことがある. 理解できる. 基本構成, ハー 理解できる. ぶどのように発展 の歴史を理解する. フークの基本概:	ドウェア, ソフトウコ 展してきたかを理解す る. 念、ネットワークの分	
受業計		[20%] [2 評価基準	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システム とデジタル通信	ときには,追試験:	または追り 週ご 業 ンの報。 フの報。 イン報。 イン報。 アナロ・アナロ・アナロ・アナロ・アナロ・アナロ・アナロ・アナロ・アナロ・アナロ・	加課題を調整を調整を調整を開始しています。 コータのでは サード・グーラ アイ・マック アイ・マック アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・ア	ますことがある. 「理解できる. 「本構成, ハー」 理解できる. 「どのように発展している。」 「どのように発展している。」 「アナー・アラックをはる。」 「アナー・アラックをはる。」 「アナー・アラックをはる。」 「アナー・アラックをはる。」 「アナー・アラックをはる。」	ドウェア, ソフトウコ 展してきたかを理解する. 念、ネットワークの分 解する.	
受業計		(20%) に 評価基準 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システムとデジタル通信 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信ネットワーク 標本化と符号化 デジタルネットワーク. まとめ	ときには,追試験:	または 選	い課題を記する。	理解できる. 理解できる. 連本構成,八一 理解できる. ぶどのように発見 の歴史を理解する フークの基本概念 の安全性を理解 デジタル化,デ	ドウェア, ソフトウェ 展してきたかを理解する。 念、ネットワークの分 解する。 ジタル化のメリットを 交換機, 交換方式, 通	
		(20%) に 評価基準 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システムとデジタル通信 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信ネットワーク	ときには,追試験:	また 週 授 コア 情る イ 情類 ア理 通信 イ 情類 ア理 通信	加課題を割り (本)	は 理解できる. 基本構成, ハー 理解できる. でのように発見 の歴史を理解する。 の安全性を理解する。 でジタル化, デジタル化, デジタル化, デジステア、3 気表を理解する。	ドウェア, ソフトウコ 展してきたかを理解する。 念、ネットワークの分解する。 ジタル化のメリットを 交換機, 交換方式, 追	
受業計		(20%)に 評価基準 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システムとデジタル通信 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信ネットワーク 標本化と符号化 デジタルネットワーク. まとめ	ときには,追試験: 1, アナログ通信 1を史	またはは、選挙の報の、システンのでは、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して	加課題を記する。	理解できる. 理解できる. 基本構成,八一 理解できる. ぶどのように発展 のを理解する. の安全性を理解する. ぶろうに発展している。 である. でる. でる. でる. でる	ドウェア, ソフトウコ 展してきたかを理解する。 念、ネットワークの分 解する。 ジタル化のメリットを 交換機, 交換方式, 遅	
		(20%) (C 評価基準 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システムとデジタル通信 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信ネットワーク 標本化と符号化 デジタルネットワーク. まとめ 中間試験 試験の返却と解説. 身の回りの通信様ネットワークアーキテクチャ	ときには,追試験: 1, アナログ通信 1を史	また 週 授 コア情る イ 情類 ア理 通信 日 ・ ネト ・ ネト ・ ネト ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	加課題 章 ロックの技術 カーミッグ 5 マトー 目 ファック 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	理解できる. 基本構成, 八っ 理解できる. 本構成できる. 「どのように発展できる.」「どのように発展である。」「ではないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ドウェア, ソフトウコ 展してきたかを理解する。 念、ネットワークの分 解する。 ジタル化のメリットを 交換機, 交換方式, 通 オンについて理解する メディアの特長. ネッ	
	1stQ	(20%) (C 評価基準 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システム とデジタル通信 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信ネットワーク 標本化と符号化 デジタルネットワーク. まとめ 中間試験 試験の返却と解説. 身の回りの通信様ネットワークアーキテクチャ 通信プロトコル	ときには,追試験: 1, アナログ通信 1を史	また 週 授 コア 情る イ 情類 ア理 通信 日・ネト イと TCP/IP で TCP/I	加課 望 に ー に の ネネト 信 ・ ネコー し ー 装 ネ 、 ト ロ ク で で で で で で で で で で で で で で で で で で	理解できる. 理解できる. 理解では、八一 理解では、八一 理性構成できる。 では、一 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ドウェア, ソフトウコ 展してきたかを理解する。 念、ネットワークの分解する。 ジタル化のメリットを 交換機, 交換方式, 通 オンについて理解する メディアの特長. ネッ 言プロトコルの仮想化 する。	
		(20%)に 評価基準 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システムとデジタル通信 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信ネットワーク 標本化と符号化 デジタルネットワーク. まとめ 中間試験 試験の返却と解説. 身の回りの通信様ネットワークアーキテクチャ	ときには,追試験: 1, アナログ通信 1を史	また 週 授 コア 情る イ 情類 ア理 通信 日・ネトイと TC/ には	加盟 達 つ タの オート・グラー 伝え アトー ファーミッグ ステトー 目 ファーミッグ ステトー 目 ファー・ボール アード・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール	は は は は は は は は は は は は は は	ドウェア, ソフトウコ 展してきたかを理解する。 念、ネットワークの分解する。 ジタル化のメリットを 交換機, 交換方式, 通 オンについて理解する。 メディアの特長. ネッ 言プロトコルの仮想化 する。	
	1stQ	(20%)に 評価基準 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システムとデジタル通信 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信ネットワーク 標本化と符号化 デジタルネットワーク. まとめ 中間試験 試験の返却と解説. 身の回りの通信様ネットワークアーキテクチャ 通信プロトコル LANとインターネット 情報セキュリティー	ときには,追試験: 1, アナログ通信 1を史	また 週 授 コア 情る イ 情類 ア理 通信 日・ネト イと Tビ 情解 と 内 ピ働 通 タ 通ネ ロす チロ 使 トータ層/IPに せる	が	理解できる. 理解できる. 理解できる. 理解である. では、大きに、では、大きに、できる。 を生れている。 では、たきのでは、たきに、できる。 では、たきに、できる。 では、たきに、できる。 では、できる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ドウェア, ソフトウコ 表してきたかを理解する。 念、ネットワークの分解する。 ジタル化のメリットを 交換機, 交換方式, 通 オンについて理解する メディアの特長. ネッミプロトコルの仮想化する。 「ンターネット上のサー関人ができる対策を理	
	1stQ	(20%) (C 評価基準 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システムとデジタル通信 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信ネットワーク 標本化と符号化 デジタルネットワーク. まとめ 中間試験 試験の返却と解説. 身の回りの通信様ネットワークアーキテクチャ 通信プロトコル LANとインターネット 情報セキュリティー	ときには,追試験: 1, アナログ通信 1を史	また 週 授 コア 情る イ 情類 ア理 通信 日・ネト イと Tビ 情解 と 内 ピ働 通 タ 通ネ ロす チロ 使 トータ層/IPに せる	加	理解できる. 理解できる. 理解できる. 理解である. では、大きに、では、大きに、できる。 を生れている。 では、たきのでは、たきに、できる。 では、たきに、できる。 では、たきに、できる。 では、できる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ドウェア, ソフトウコ 展してきたかを理解する。 念、ネットワークの分解する。 ジタル化のメリットを 交換機, 交換方式, 通 オンについて理解する。 メディアの特長. ネッ 言プロトコルの仮想付 する。 ンターネット上のサ 固人ができる対策を理	
	1stQ	(20%) に	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システムとデジタル通信 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信ネットワーク 標本化と符号化 デジタルネットワーク. まとめ 中間試験 試験の返却と解説. 身の回りの通信権ネットワークアーキテクチャ 通信プロトコル LANとインターネット 情報セキュリティー 期末試験	ときには,追試験: 1, アナログ通信 1を史	また 週 授 コア 情る イ 情類 ア理 通信 日・ネトイと Tビ 情解 情解 は ご 業 ンの 報・ン 報・ナ解 信プ 常 ッワ ン階 P/ス 報す 報す 追 と 内 ピ働 通 タ 通ネ ロす チロ 使 トータ層/Iに せる せる	加	理解できる. 理解できる. 理解できる. 理解である. では、大きに、では、大きに、できる。 を生れている。 では、たきのでは、たきに、できる。 では、たきに、できる。 では、たきに、できる。 では、できる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ドウェア, ソフトウコ 表してきたかを理解する。 念、ネットワークの分解する。 ジタル化のメリットを 交換機, 交換方式, 通 オンについて理解する メディアの特長. ネッミプロトコルの仮想化する。 「ンターネット上のサー関人ができる対策を理	
前期	1stQ	(20%) に (2	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システムとデジタル通信 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信ネットワーク 標本化と符号化 デジタルネットワーク. まとめ 中間試験 試験の返却と解説. 身の回りの通信格ネットワークアーキテクチャ 通信プロトコル LANとインターネット 情報セキュリティー 開末試験 試験の返却解説. まとめ 試験の返却解説. まとめ	ときには,追試験: 1, アナログ通信 1を史	また 週 授 コア 情る イ 情類 ア理 通信 日・ネト イと Tビ 情解 情は ご 業 ンの 報・ン報・ナ解 信プ 常 ッワ ン階 PRス 報す 報追 と 内 ピ働 通 夕 通ネ ロす チロ 使 トーク層 /ICに せるせ	加	理解できる. 理解できる. 理解できる. 理解である. では、大きに、では、大きに、できる。 を生れている。 では、たきのでは、たきに、できる。 では、たきに、できる。 では、たきに、できる。 では、できる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ドウェア, ソフトウコ 表してきたかを理解する. 念、ネットワークの分解する. ジタル化のメリットを交換機, 交換方式, 返すンについて理解するメディアの特長. ネッミプロトコルの仮想付する. バンターネット上のサ 固人ができる対策を理	
前期	1stQ	(20%)に 評価基準 週 1 週 2 週 3 週 4 週 5 週 6 週 7 週 8 週 9 週 1 0 週 1 1 週 1 2 週 1 3 週 1 4 週 1 5 週 1 6 週 1 5 週 1 6 週 十 ユ ラ ム の	より評価する. なお, 60点満たないる: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システム 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信をする。 するのでは、	ときには,追試験を 1, アナログ通信 を史	また 週 授 コア 情る イ 情類 ア理 通信 日・ネトイと Tビ 情解 情解 は ご 業 ンの 報・ン 報・ナ解 信プ 常 ッワ ン階 P/ス 報す 報す 追 と 内 ピ働 通 タ 通ネ ロす チロ 使 トータ層/Iに せる せる	加	は 理解である。 は 理解で成でで、 で成では、 で成では、 で成からのでは、 での全がでする。 での全がでする。 での全がでする。 での全がでする。 でのである。 でのでのである。 でのでのでのである。 でのでのでのである。 でのである。 でのでのでのでのである。 でのである。 でのである。 でのでのである。 でのである。 でのである。 でのである。 でのでのででのでである。 でのである。 でのでのでである。 でのでである。 でのででのでである。 でのでのでである。 でのででのでである。 でのでのでである。 でのでのででである。 でのでのでである。 でのでのでである。 でのででのでである。 でのでのでである。 でのででのでである。 でのでのでである。 でのでのでででのでである。 でのでのでででででした。 でのでですででででででした。 でのでででででででででした。 でのででででででででででででででででででででででででででででででででででで	ドウェア, ソフトウコ 展してきたかを理解する。 念、ネットワークの分解する。 ジタル化のメリットを 交換機, 交換方式, 近 オンについて理解する。 メディアの特長. ネッ ミプロトコルの仮想付する。 「ンターネット上のサ 固人ができる対策を理 固人ができる対策を理	
が期	1stQ 2ndQ	(20%) に (2	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システムとデジタル通信 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信ネットワーク 標本化と符号化 デジタルネットワーク. まとめ 中間試験 試験の返却と解説. 身の回りの通信格ネットワークアーキテクチャ 通信プロトコル LANとインターネット 情報セキュリティー 開末試験 試験の返却解説. まとめ 試験の返却解説. まとめ	ときには,追試験を 1, アナログ通信 を史	また 週 授 コア 情る イ 情類 ア理 通信 日・ネトイと Tビ 情解 情解 は ご 業 ンの 報・ン 報・ナ解 信プ 常 ッワ ン階 P/ス 報す 報す 追 と 内 ピ働 通 タ 通ネ ロす チロ 使 トータ層/Iに せる せる	加	は 理解である。 は 理解で成でで、 で成では、 で成では、 で成からのでは、 での全がでする。 での全がでする。 での全がでする。 での全がでする。 でのである。 でのでのである。 でのでのでのである。 でのでのでのである。 でのである。 でのでのでのでのである。 でのである。 でのである。 でのでのである。 でのである。 でのである。 でのである。 でのでのででのでである。 でのである。 でのでのでである。 でのでである。 でのででのでである。 でのでのでである。 でのででのでである。 でのでのでである。 でのでのででである。 でのでのでである。 でのでのでである。 でのででのでである。 でのでのでである。 でのででのでである。 でのでのでである。 でのでのでででのでである。 でのでのでででででした。 でのでですででででででした。 でのでででででででででした。 でのででででででででででででででででででででででででででででででででででで	ドウェア, ソフトウコ 表してきたかを理解する。 念、ネットワークの分解する。 ジタル化のメリットを 交換機, 交換方式, 通 オンについて理解する メディアの特長. ネッミプロトコルの仮想化する。 「ンターネット上のサー関人ができる対策を理	
が期	1stQ 2ndQ	(20%)に	より評価する. なお, 60点満たない。: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システムとデジタル通信 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信ネットワーク 標本化と符号化 デジタルネットワーク. まとめ 中間試験 試験の返却と解説. 身の回りの通信権ネットワークアーキテクチャ 通信プロトコル LANとインターネット 情報セキュリティー 期末試験 試験の返却解説. まとめ 学習内容と到達目標 学習内容 学習内容の到達目	ときには,追試験 a A, アナログ通信 を 要 要 標 標	また 週 授 コア 情る イ 情類 ア理 通信 日・ネト イと Tビ 情解 情解 学は ご 業 ンの報・ン 報・ナ解 信プ 常 ッワ ン階 PZ 報す 報す 修 タ 通ネ ロす チロ 使 トータ層/IPに せる せる のご	加	理解できる. 「理解である」 「理解である」 「理解である」 「では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ドウェア, ソフトウエ 表してきたかを理解する。 念、ネットワークの分解する。 ジタル化のメリットを 交換機, 交換方式, 通オンについて理解する メディアの特長. ネッミプロトコルの仮想化する。 バンターネット上のサー 固人ができる対策を理 固人ができる対策を理 は としべル 授業週	
前期	1stQ 2ndQ コアカリ=	(20%)に 評価基準 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 15週 16週 15週 16週 十ユラムの 分野 験	より評価する. なお, 60点満たないる: 学年成績60点以上 授業内容 授業の概要説明 シラバスの説明・ガイダンス コンピュータの基礎知識 情報通信の歴史. 腕木式通信システム 情報通信の歴史. インターネットの歴情報通信をする。 するのでは、	ときには,追試験を 1, アナログ通信 を史	また 週 授 コア 情る イ 情類 ア理 通信 日・ネト イと Tビ 情解 情解 学は ご 業 ンの報・ン 報・ナ解 信プ 常 ッワ ン階 PZ 報す 報す 修 タ 通ネ ロす チロ 使 トータ層/IPに せる せる のご	加	理解できる. 「理解である」 「理解である」 「理解である」 「では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ドウェア, ソフトウコ 表してきたかを理解する。 念、ネットワークの分解する。 ジタル化のメリットを 交換機, 交換方式, 道 オンについて理解する メディアの特長. ネッミプロトコルの仮想(する. ジンターネット上のサ 固人ができる対策を理 固人ができる対策を理 固人ができる対策を理	

基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0